

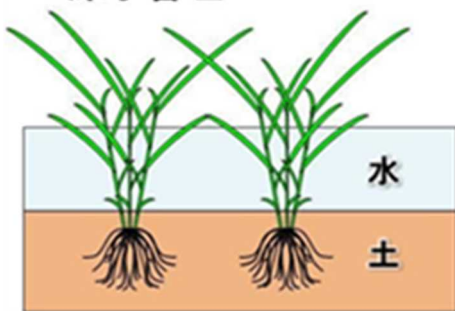
浅水管理で分けつ促進を！

生育状況と今後の管理のポイント

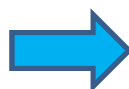
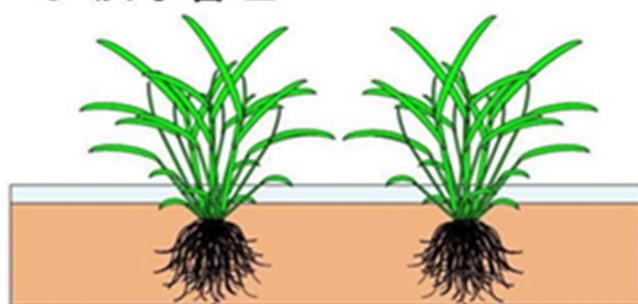
4月下旬から5月上旬植えでは、低温や強風により植え傷みしているほ場が多く見られます。植え傷みによる生育の遅れを少しでも回復するため、浅水管理で分けつを促進しましょう。

- 除草剤散布後7日間以上が経過し、まだ深水管理されているほ場では、水位を下げてください。
- 田面が露出しない範囲で浅水（水深3cm程度）で湛水し、地温と水温の上昇に努め、分けつを促進しましょう。
- 浅水管理となっているか、実際に水深スケール等で確認しましょう。

× 深水管理



○ 浅水管理



浅水管理は、稲の株元に太陽光が当たり、地温を高め、分けつを促進します。